

NO.2347

日帰りスキー（びわこバレー）

日時：2013年 1月 13日（日） 晴れ後曇り

参加：堀亀進（L）、堀亀節子、甲田幸雄、佐々木裕（記） 4名

8時、あべの空港バス乗り場前集合、「新年のご挨拶」さっそく車で出発。私は、久しぶりのスキーでワクワク、膝が動くか少し心配だが。65cm ○ の新聞情報。

京都東からの湖西道路が混んでいる。びわこバレーの駐車場は超満員、一番下に駐車するがここも直ぐに満杯。準備して無料の送迎バスに乗り込むが、先が危ぶまれる。

121人乗りの大型ロープウェイ、往復乗車券（1500円）と一日リフト券（シニア割り3200円）を買って列最後尾に並ぶ。高速のロープウェイは、次々とボーダー・スキーヤーを山頂へと運び上げるので意外と早く私達も山頂に到着、10時30分。

ゲレンデは、いっぱいのカラフルな状況、家族連れも多いようだ。びわこバレーは3つのゲレンデと5本のコースを持つスキー場だ。まずは小手調べ、ジャイアントコースから楽しむ事に、慎重にゆっくりと！ボードが多いようだが、スキーも決して負けてはいないようである。

白谷へのダイナミックコースとチャンピオンコースおよびホーライ北ゲレンデの一部が、積雪量の関係で？閉鎖していた事以外は快適に1時過ぎまで休む事無く滑り込みました。リフト待ちは予想のほか短く、1日リフト券のもとを取れる勢いで滑りました。先輩方の華麗な滑りに、負けじと私も精一杯がんばりましたが、板の押さえが利かず思いだけが先行する。

いっぱいのレストランで席を確保して、空腹を充たすようにゆっくりと昼食を取り午後からの鋭気を確保しました。ゲレンデは家族連れが多いのか、雪遊びや休憩している人達でがいっぱいで実際に滑っている人は少ないようです。

昼からはさらにリフト待ちが少なく、地に足が付くような感覚が蘇ってきてイケイケで滑り込み、足腰の調子も良く皆さんと一緒に思う存分スキーを楽しんで、4時過ぎに終了。4時半のロープウェイで皆さんと共に無事下山。

帰りは、湖西道路手前の風呂で体をほぐして帰阪。堀亀リーダー、スキー指導と共に車の運転、本当にありがとうございました。また、宜しくお願いします。